

- 問1 日本の九州地方では、11月頃に種をまき、翌年5月から6月にかけて収穫する小麦の栽培が行われます。イタリアにおいても、10月から11月に種をまき、6月に収穫するという、日本の九州地方と非常によく似た時期に小麦を栽培する形態が見られます。このような栽培サイクルが一般的であるイタリアの大部分が属する気候区分は何ですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 温暖湿潤気候
 2. 西岸海洋性気候
 3. 地中海性気候
 4. 熱帯雨林気候
- 問2 フランスでは航空機などの機械類が主要な輸出品目となっていますが、特に航空機産業において、フランスがヨーロッパ諸国との間で行っている生産体制の説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）
1. 原材料の調達から部品製造、組み立てまでの全工程をフランス国内のみで完結させる垂直統合
 2. 他国からの技術導入を一切排除し、伝統的な職人技のみに頼る手作業による製造
 3. EU加盟国間で部品製造を分担し、フランスなどで最終組み立てを行う国際分業
 4. アフリカ諸国から輸入したカカオ豆やパーム油を燃料として航空機を製造する特殊な生産体制
- 問3 ヨーロッパの国々と通貨の関係について、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
1. ユーロは紙幣や硬貨が存在しない通貨であり、銀行間のデジタル決済のみで利用されている。
 2. 一度ユーロを導入した国であっても、景気が悪化した際には自由に旧通貨を再発行して併用できる。
 3. EUに加盟しているすべての国は、加盟と同時に必ずユーロを導入する義務を負っている。
 4. 経済政策の自由度を保つなどの理由から、EUに加盟していてもユーロを導入していない国がある。
- 問4 ヨーロッパにおける産業の動向について、イギリスのロンドン郊外など、大都市の周辺に情報通信技術（ICT）に関連する企業が集積している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 原料となる石炭や鉄鉱石が豊富に産出される地域であるため
 2. 高度な教育を受けた人材や研究機関を確保しやすいため
 3. 広大な土地を利用して、安価な労働力による大量生産を行うため
 4. 天然ゴムなどの原料を栽培するプランテーションが近接しているため
- 問5 イギリスの輸出統計において、日本などの他の先進工業国と比較して特徴的な品目として、北海から産出されるものが含まれます。この品目が分類される項目として、最も適切なものはどれですか。（2020年 島根県公立入試 類似）
1. 鉄鋼などの重工業製品
 2. 繊維などの軽工業製品
 3. 原油などの地下資源
 4. 先端技術に用いるレアメタル
- 問6 ノルウェーなどが位置するスカンディナヴィア半島の沿岸部で見られる、氷河によって削られた谷に海水が侵入して形成された、幅が狭く深い湾を何と呼びますか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
1. 三角州
 2. リアス海岸
 3. 海岸段丘
 4. フィヨルド
- 問7 多くの先進国で少子高齢化が課題となる中、フランスは比較的高い出生率を維持していることで知られています。2022年の統計に基づくフランスの人口ピラミッドの形状について、各年齢層の分布状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 若年層が極端に少なく、老年人口の層が横に大きく張り出した逆三角形に近い形状
 2. 出生率が非常に高く、底辺が横に大きく広がり頂点に向かって急激に細くなる富士山型の形状
 3. 生産年齢人口である都市部への流入層のみが突出し、上下の年齢層が極端に少ない星型の形状
 4. 15歳未満の年少人口が極端に減少せず、底辺にある程度の厚みを保ったつぼ型から釣鐘型に近い形状
- 問8 再生可能エネルギーの発電状況において、イギリスやデンマークでその割合が突出して高い発電方式について、設置場所の特性を述べたものとして正しいものはどれか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
1. 安定した強い風を得るため、海岸部や山間部、さらに大規模な風車を設置しやすい洋上が選ばれる。
 2. 河川の急峻な流れと落差を利用するため、降水量の多い山間部のダム周辺が選ばれる。
 3. 地下のマグマの熱を利用するため、日本やアイスランドのような変動帯に位置する場所が選ばれる。
 4. 植物プランクトンや都市ゴミを効率よく回収できる、人口密度の高い都市部近郊が選ばれる。
- 問9 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。
 2. 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。
 3. 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。
 4. 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。
- 問10 2010年から2018年にかけての各国の再生可能エネルギーの割合の変化を示したデータにおいて、中国（約18.8%から26.2%）やインド（約16.4%から19.0%）に比べて、より顕著な増加を示し、2018年時点で総発電量の3分の1以上を再生可能エネルギーが占めるようになった国の組み合わせとして正しいものはどれか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 中国とインド
 2. イギリスと中国
 3. イギリスとドイツ
 4. ドイツとインド
- 問11 EU諸国の賃金水準を比較した資料において、ドイツの月額最低賃金が1,498ユーロであるのに対し、453ユーロであったポーランドや275ユーロであったルーマニアなどの国々は、地理的にどのような地域に分類されますか。（2019年 富山県公立入試 類似）
1. 西ヨーロッパ諸国
 2. 北ヨーロッパ諸国
 3. 東ヨーロッパ諸国
 4. 南ヨーロッパ諸国
- 問12 ロシアと中国の間の貿易について、近年の統計傾向を説明した文として最も適切なものはどれですか。ロシアからの輸出額（対中輸出）と、ロシアへの輸入額（対中輸入）の関係に着目して選んでください。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. 中国からの輸入額が輸出額を上回っており、大幅な貿易赤字が続いている。
 2. ロシアと中国の貿易額は、どちらの国にとっても輸出入ともに微々たるものである。
 3. ロシアからの輸出額が輸入額を上回っており、中国に対しても貿易黒字となっている。
 4. 近年はロシアの国内消費が拡大したため、中国からの輸入のみが急増し、輸出を追い越した。
- 問13 ヨーロッパやロシアなどの地域で広く見られる、小麦やライ麦、ジャガイモといった穀物や飼料作物の栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を組み合わせる農業形態を何といいますか。（2021年 大分県公立入試 類似）
1. 地中海式農業
 2. 酪農
 3. 混合農業
 4. プランテーション